

金色のいちょう通りにて 矢島勝昭

●金色に眩しい秋の霊園いちょう通りを歩く。いちょう通りとは夏目漱石の墓石の背中を南北に通る路のこと、この路の西側1-8-5に鬼あざみ清吉の墓石がある。また、そこから北方東側1-15-2に15世市村羽左衛門（1874～1945）と6世尾上梅幸（1870～1934）の墓石が並んでいる。ともに案内標識がある。

●話は変わる。江戸市中を暴れ回り世間を騒がせた盗賊鬼坊主清吉が文化2年（1805）に捕えられ小塚原で処刑された。この事件と安政期（1854～60）に起きた江戸城御金蔵破り事件とを組合わせ、河竹黙阿弥が歌舞伎脚本にしたのが『小袖曾我薊色縫』（こそぞがあざみのいろぬい）通称『十六夜清心』（いざよいせいしん）である。以下小学館百科事典から粗筋を記す。

●極楽寺修業僧清心は扇屋の遊女十六夜（いざよい）との情事が発覚、寺を追われたが修業をやり直そうと上京を決めた。しかし追ってきた十六夜に懷妊を知らされ稻瀬川で心中を図る。だが死にきれず清心は寺小姓恋塚求女（もとめ）を殺し金を奪う。十六夜も俳諧師白蓮に助けられ妻になつたが、死んだと信じている清心の菩提を弔うため尼となる。やがて鬼薊清吉と名乗る盗賊となつた清心に巡り合い、二人で白蓮をゆすりに行く。しかし実は白蓮は大寺正兵衛という御金蔵破りの大盗賊で、しかも清心の実兄だと分かる。追っ手が迫り、清心は十六夜の父のもとに逃れるが、そこで自分が殺した求女が十六夜の弟と知り罪を恥じて自殺する。



緑のこみちの会に参加しませんか

●『小袖曾我』は曾我兄弟富士の仇討ちの能の曲名からとったもので、敵討ちに出立する兄弟が形見として母に請うた小袖のこと。『色縫』とは死者に着せる白衣を縫うことで、親類や近隣の女たちが寄り合って縫い、縫尻は止めない。

●さて、捕えられて30才で処刑された実際の清吉は浅草円常寺に葬られたが、大正2年雑司が谷へ改葬される。この歌舞伎で清心を当たり役としたのが15世市村羽左衛門、また、十六夜役が6世尾上梅幸、二人は名コンビとうたわれた。15世羽左衛門は風姿にすぐれ、さわやかな台詞まわしにより立役の名優として一世を風靡し、舞台に現われただけで観客を魅了した。また、6世梅幸は世話物にすぐれ、女方としては異例の座頭をも努めた人だ。

●名コンビだった俳優と、彼らが得意とした芝居に登場する大泥棒とが、声のとどく位置で今はそれぞれ永遠の眠りについている。フィナーレの花道を飾る紙吹雪よろしく、無音の拍手の中、両者を分けたいちょう通りに、黄金の落ち葉が激しく時にひそかに降りそいでいた。

鬼薊辞世 武藏野にはびこる程の鬼薊
今日の暑さに枝葉しおるる

情報 ●前回8「横浜市中区の池袋」についてもとは根岸町の字名で当地域には小規模なヤト（谷）の形状が認められ、池袋とは文字通り袋状の地形をさしたもの（角川・日本地名大辞典）ということで、地名は地形からきている。



緑のこみちの会に参加しませんか

11月25日 / 12月9日 / 2月24日

(財)豊島区街づくり公社 事業推進課 街づくり第2係
電話 3981-1111 内線2883

まちづくりニュース

54 2000・10

企画・発行

雑司が谷地区まちづくり協議会
池袋南地区まちづくりの会
財団法人 豊島区街づくり公社
☎ 3981-1111(内)2883／丸山・北島・上野
豊島区都市整備部まちづくり推進課
☎ 3981-1111(内)2862／鈴木・西口・橋本

編集協力

株式会社 エコライン
☎ 5706-6031／小野
豊島区広報印刷物

ぞうしがや

墓地の万年堀撤去は最終章へ

協議会からの要望

雑司が谷墓地の万年堀の撤去工事は、3年目の今年、最後の工事にとりかかります。この区間は道路が狭く、墓地内にもあまり余裕がないために、これまでのような生垣化はできません。そこで協議会では、2度の地元の方々との話し合いを経て、東京都に要望書を提出しました。

その結果、都では要望の主旨を汲み取っていましたが、次のような工事とすることが決定しました。
①万年堀は撤去して、フェンスとします。既存の

入口より北側では高さ1.7mのメッシュフェン



スとし、ツタによる緑化を行います。南側は高さ1.8mの目隠しフェンスとします。

- ②南側の東京拘置所側から22mの範囲は道路中心から2mのセットバックを行います。
- ③既存入口の北側に新たに入口を設置します。
- ④東通り側の入口に、災害時を考慮してソーラー照明を設置します。

協議会では、この他に外周部の墓石の空き墓地への移転と落ち葉対策を要望しました。墓石の移転については靈園側の維持管理の事情からすぐに難しいという回答でした。落ち葉対策についても、費用や人員の関係で難しいとのことですが、剪定の時期や方法については相談に乗りたいとの回答でした。協議会では引き続き、墓石の移転について、東京都に要望していく予定です。

工事の予定

工事は、11月からの予定で行われます。着工前の10月下旬に東京都による工事説明会が予定されています。来年1月末には全面的にきれいになつた「緑のこみち」を見ることができるようになります。

《工事説明会のお問い合わせ》

東京都 東部公園緑地事務所 事業推進課
☎ 3821-6993

新しい検討会 のスタート

名称は池袋南地区まちづくりの会

池袋南地区のまちづくりを検討する会が発足しました。名前は「池袋南地区まちづくりの会」と付けられました。検討会に参加しているのは地元町会の代表14名、公募8名、雑司が谷地区まちづくり協議会の代表6名の合わせて28名の方です。

会では、雑司が谷まちづくり協議会との連携を取りながら、また環5の1沿道地区まちづくりの会の動向を見ながら、地区のまちづくりについて検討を行います。

住民主体のまちづくり

池袋南地区で行われるのは防災生活圈促進事業。この事業は住民が主体となって計画づくりを行うところに特長があります。この地区の将来像をどのようにするかを、住民自らが考え、それに沿った整備の方針を立案し、区に提案します。区ではそれをもとに整備計画をつくり、事業を行います。

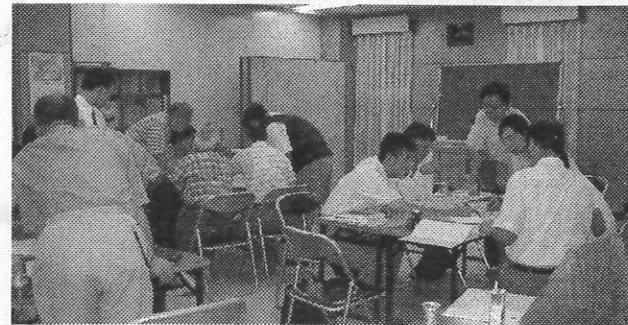
その計画づくりを担うのが今回発足したまちづくりの会です。言わばまちづくりの会は、地元の声を代表して区に提案する組織といえます。会の考えがそ

池袋南地区まちづくりの会 名簿（敬称略）

森山 繁夫	南池袋2、雑司が谷地区まちづくり協議会
中西 宏次	南池袋2、公募
吉倉 英子	南池袋3、光和会
中嶋 富男	南池袋3、公募
阪本 一郎	南池袋3、公募
加藤 勇	南池袋3、公募
安田 伶子	南池袋3、公募
後藤 尚久	南池袋3、池袋東口親和町会
平野 信二	南池袋3、池袋東口親和町会
岡 威典	南池袋3、雑司が谷地区まちづくり協議会
赤木 重雄	南池袋3、南池袋二三四町会
廣瀬 残	南池袋3、雑司が谷地区まちづくり協議会
土尾 英夫	南池袋3、南池袋二三四町会
高田 忠	南池袋4、池袋日出町会

木下 好郎	南池袋4、池袋日出町会
小川 治郎	雑司が谷2、雑司が谷地区まちづくり協議会
石塚 敏	雑司が谷3、雑司が谷地区まちづくり協議会
大澤 幸雄	雑司が谷3、公募
堀口吉三郎	雑司が谷3、東目白本町会
杉岡 敏弘	雑司が谷3、東目白本町会
小山 憲一	雑司が谷3、光和会
伏見 文雄	雑司が谷3、光和会
椎名 哲哉	雑司が谷3、雑司が谷地区まちづくり協議会
角谷 正行	雑司が谷3、公募
岡本 隆夫	雑司が谷3、雑司が谷三丁目町会
安井 徹	雑司が谷3、雑司が谷三丁目町会
橋田 源二	雑司が谷3、公募
大黒 芳樹	目白2、目白東町会

池袋南地区
まちづくりの会



第4次協議会

雑司が谷地区まちづくり協議会はこの夏の改選を経て第4次協議会として再発足しました。協議会の委員は下記の皆さんです。前回から引き続き委員をされている方々に混じり、多くの新しい委員を加えて、気持ちも新たにまちづくりに取り組むことになります。今回は特に公募の委員が多いのが特長です。公募ならではの新しい視点が加わることが期待されます。

まちづくりのテーマ

雑司が谷地区のまちづくりは、墓地周辺の不燃化促進事業、池袋南地区の防災生活圈促進事業、環5の1沿道のまちづくりと多くの事業が同時に行われています。それらのまちづくりとの整合性を図りながら、地区的将来を構想するために、新しいまちづくりのテーマを検討しました。

検討では多くのテーマがあげられましたが、次の3つを当面のテーマとすることが決められました。特に学校の統廃合に伴う跡地の利用計画については早急に検討し、区に提案することにしました。

①学校跡地の利用計画

学校の統廃合によって生み出される敷地は、区民の共通の財産として活用すべきであり、特にまちづくりや防災の面では非常に大切な敷地です。まちづくりの観点から利用計画を提案したいと思います。

②緑のネットワークづくり

区内でも緑の多い雑司が谷地区ですが、最近緑が減少しつつあります。緑を増やして、防災やまちづくり、景観づくりに活かせるような方策を検討します。

③地区内の避難ルートの整備

細街路が多い地区的道路環境を改善し、墓地への避難を容易にするため、危険なブロック塀等の生垣化を図ると共に、通行の障害となる電柱を移設するなどして安全に安心して歩けるみちづくりを考えます。

雑司が谷地区まちづくり協議会 名簿（敬称略）

会長	伊藤 博	雑司が谷1、雑司が谷一丁目東部町会
副会長	廣瀬 残	南池袋3、南池袋二三四町会
副会長	椎名 哲哉	雑司が谷3、光和会
副会長	小川 治郎	雑司が谷2、公募
	赤丸 岩男	雑司が谷1、雑司が谷二丁目町会
	小池 陸子	雑司が谷1、公募
	津野 松恵	雑司が谷1、公募
	三本 豊蔵	雑司が谷1、雑司が谷一丁目町会
	長谷川藤子	雑司が谷1、雑司が谷一丁目町会
	澤渡 盛康	雑司が谷1、雑司が谷一丁目東部町会
	長山 盛茂	雑司が谷1、公募

矢島 武徳	雑司が谷2、公募
増山 道雄	雑司が谷2、鬼子母神通り商店街会
石塚 敏	雑司が谷3、鬼子母神通り商店街会
杉原 文秀	雑司が谷3、公募
森山 繁夫	南池袋2、南池袋東通り商店会
川畠 盛彦	南池袋3、公募
岡 威典	南池袋3、公募
高田 忠	南池袋4、池袋日出町会
石塚 忠行	南池袋4、公募
椎名 亨	池袋2、建築士事務所協会
尾上健一郎	高田1、東目白振興会

新しい委員を加え
新たなスタート

雑司が谷地区
まちづくり協議会